譜音絶滅週間に関する指令

P・M常中委

全同盟員諸君！

我が日本プロレタリア音楽家同盟は音楽の[illegible]殆んど普通知らぬ「音楽家」[illegible]音楽家中の二に分ってメンバーの大半を占められてゐる。

我が同盟は労働者農民一般勤労大衆の音楽的欲求の充足とその音楽的啓蒙教育、プロレタリア反動音楽に対するあらゆる斗争、プロレタリア音楽の建設闘争してプロレタリア音楽運動展開を任務とする団体である。しかもわが成員の大半が譜[illegible]ロクによめない！誰が考へても之以上の[illegible]滑稽事実はない。

我々はたゞかにブルジョア技術的遺産の継承を高唱し来た。しかも我々は之に対して殆んど何ら得る程の成果を為し得なかった。之は我々の頭[illegible]がプロレタリア文化はブルジョア文化的遺産の[illegible]の上に基づくとする公式[illegible]にあまりにも[illegible]身が習[illegible]如何にする[illegible]の必要に迫られてゐる[illegible]を身に泌みて認識せず従ってわが同盟全体の現実に即して有効な組織的対策を立てなかったことに起因する。[illegible]我々の[illegible]矛盾は[illegible]すべて克服[illegible]て今日に至ってゐる。此の矛盾を[illegible]克服するため

わが常中委は二月一日から一週間を「譜音」音譜に対する文盲絶滅週間として設定し全同盟の[illegible]音楽家[illegible]同盟が音楽家同盟となるための努力のモメントとなすべき事を決議した。

全同盟員諸君！

P・M再建以来三ケ年、又我々が運動を大衆的基礎の上に展開する為の新しい方針を打立てゝから一年半になる。しかも現在の対同盟戦争開始の前夜に於ける国際的国内的状勢は我々の正しき革命的影響下に労働者農民一般勤労大衆の絶対的多数者を獲得する事を厳[illegible]に要求してゐる。

此の時に当り、わが日本プロレタリア音楽家同盟が確保してゐる事は如何なる大会さへであらうか。同盟員の全部による全サークル員数[illegible]の音楽的影響は反動的なれ[illegible]音楽によって音楽的欲求を充たし、その日常生活は[illegible]あらゆる大衆の巨大な量に[illegible]比較[illegible]ねばならぬ我々の音楽に於ける立ち遅れは甚大だ。このあらゆる最大大衆[illegible]P・Mの活動[illegible]前衛的[illegible]組織的[illegible]事が極[illegible]広く我々の[illegible]音楽家の中に[illegible]が遂行する[illegible]プロレタリア音楽作曲に対する[illegible]の同[illegible]が[illegible]の彼方に押やられて[illegible]てゐる[illegible]しかも[illegible]その又最大の[illegible]

[illegible]

絶対に実現せしめねばならぬ）への力強い努力たるべき各支部[illegible]の全同盟員は、この成功的遂行のために開始前の一週間を準備期間として有効に用意せよ。その方法形態実行のためにあらゆるイニシアティーヴを発揮せよ。グループの編成（器楽、声楽それぞれに）テキスト獲得、或ひは方法の研究等々。

此のカンパは又可及的に多くのサークル或ひはサークル員を捲き込む様に心がけねばならぬ。かくする事によってこのカンパは亦我々のサークル組織活動の強化、その質的飛躍、サークルからの同盟員獲得等基本的に重大な収穫をもたらすであらう。

★譜音を絶滅せよ！

★日本プロレタリア音楽家同盟員は音楽家となれ！！

前哨の歌 第一輯
発売！ 3セン 送料2セン

インターナショナル
憎しみのるつぼ
海山こえた
赤軍航空隊
青い夜（ピオニールの歌）

☆

機関紙
プロレタリア音楽
二月創刊号
近日発売 20セン
精力的に宣伝せよ
職場農村通信と
原稿をつのる！

第二輯 近刊 3セン 送料2セン
愛浦、鐘がなれば
他三曲
二月上旬発賣
大々的に宣伝せよ